



石井桃子先生の読書指導と牛乳の試飲

宮城県鶯沢町教育委員会教育課長 高橋長人

私と石井桃子先生の出会いは、小学校5年生の春。担任の中村先生から、「今年から2年間、『ノンちゃん牧場』の石井先生から本の朗読と牛乳の試飲があります」とのお話でした。昭和31年4月鶯沢小学校ではまだ給食はなく、5年B組だけが牛乳を飲むのは（子どもの栄養指導ということで校長先生が許可）他学級に申し訳ない気持ちでしたが、お昼の時間が待ちどおしかったものでした。

石井先生の読書指導では、一週間に1回、国語の時間に本の朗読をしていただきました。読書の習慣がなかったので、初めのうちはあまり関心が持てませんでしたが、いろんな本を読んでいただくことにより、関心が高まり一週間が待ちどおしくなりました。何回か進むうち漫画本をおねだりし持ってきていただき、休み時間によく読んだものです。2年間はアツという間で、その後はだんだんに縁遠くなってしまいました。



石井先生のご自宅（東京）で
右から、市川昭男鶯沢町教育長、
佐々木義正同助役、石井先生（中央）、
原田さん（先生の甥）、左端
が筆者の 橋長人さん。

鶯沢小学校図書室 『石井桃子文庫』誕生まで



鶯沢小学校の『石井桃子文庫』
『ちいさなうさこちゃん』など、石井先生から贈られた絵本が
並び、先生からはお便りも届いている。

平成10年に、町ではいろんな事で関係の深い『石井桃子文庫』コーナーを、鶯沢小学校の図書室に作りたい旨の問い合わせを致しました。石井先生からは「子どもたちがひょいと気をひかれて入ってきて、本を読みはじめるといような場所をつくってくださるなら、お手伝いしましょう」という返事をいただき、10月に助役、教育長と私とで、東京荻窪の石井先生宅を訪問しました。40年ぶりにお会いした石井先生はかくしゃくとして目標を持ち、話が進むにつれ、小学校5年生にタイムスリップしたようでした。

お陰様で、平成11年度に小学校図書室に『石井桃子文庫』コーナーを設けることができ、子どもたちが楽しく利用しています。今思うとき、読書は漫画と違い想像力が身に付くものであると、職場で話しています。これも、石井先生の読書指導のお陰と感謝しているところです。

くても、恐ろしい出来事にショックを受けました。

私には、今、中学生の子どもがおり、学校で歴史の勉強をしています。教科書の中には、出来事だけをそのまま暗記させる、つまらないところもあるように思います。図書館には戦争に関する記述の本もたくさんあります。なぜ戦争は起きたのか。なぜ宗教や民族争いは絶えないのでしょうか。

図書館はあらゆる情報の源であるし、探求心を育成する場です。ここには子どもたちが学ばなければならないことが凝縮されています。21世紀にむけて、より多くの子どもに、本の楽しさを知って欲しいと思います。そして日々、書架整理のボランティア活動をとおして、図書館を利用されている方々の姿を拝見し、ますます自己啓発をしなければと感じています。

「子どもに本を」

図書館でのボランティア
活動をとおして

宮城県図書館ボランティア 遠藤聡子(仙台市泉区)

私が本に興味を持ったのは、小学校の図書室に通ってからでした。赤毛のアンや推理小説、SFなどが好きでした。

そこで一番印象に残っている本は、『8月がくるたびに』（おおえひで 理論社 1971年）で、幼い少女が原爆で母親を亡くし、自分も大やけどを負ってしまう悲しい話です。戦争の事はよく知らな



図書館 a r o u n d t h e み や ぎ

シリーズ第1回

石巻市図書館

館長 瀧本清明

明治14年創設の牡鹿郡内共立書籍館が石巻市図書館の前身です。「書籍」は古めかしく「しょじゃく」と読みます。そんな長い伝統がありますから、近代化に、やや時間がかかっているかも知れません。蔵書中の和漢書約7000冊がその歴史を具体的に物語っております。なかには、戊辰戦争から組隊長細谷十太夫（ほそやじゅうだゆう）からの寄贈書があったりいたします。

明治14年は1881年。それからちょうど1世紀の後にスタートした障害者へのサービスが現在の石巻市図書館の特色として、国際障害者年を契機に始めた視覚障害者を対象とした地域情報誌の編集発行は、先進例として注目を集めました。この地味でめだたない仕事もまる20年、点訳ボランティアの方々の支えがあって、歩みを止めたことはありません。

現在の蔵書数18万冊、貸出冊数31万冊強。誇れる数字ではありません。現在地に新築してから、25年間で15倍の貸出、2025

年には60万冊程の貸出になるでしょう。「図書館は成長する有機体である」とよく言われますが、なるほどそうだと思います。石巻市図書館は、ゆっくりと成長し続けます。



石巻市図書館

- *開館時間：
火・木・金曜日、第2日曜日の次の月曜日
日は9:00～16:45、水曜日は19:00まで、
土・日曜日は16:00まで
- *休館日：
毎週月曜日（第2日曜日の次の月曜日を
除く）、第2日曜日、祝日、年末年始、
特別整理期間
- *交通案内：JR石巻駅から徒歩15分
*自動車図書館「ひより号」運行

〒986-0831 石巻市羽黒町1-9-2
TEL 0225 93 8635 / FAX 0225 21 1598
<http://www.city.ishinomaki.miyagi.jp/to/tosyokan.html>